

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003071	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	薬師寺 文華 / Yakushiji Fumika		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	薬師寺 文華 / Yakushiji Fumika		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	薬師寺 文華 / Yakushiji Fumika		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	fyakushiji@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	薬学部本館3階 創薬資源分子分野教授室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2432		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月~金: 14~17時 あらかじめアポイントメントを取ること (Eメール (fyakushiji@nagasaki-u.ac.jp) でも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-4		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになるかどうか、科学的な思考や立案が出来るようになるか、学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになるかどうか、創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになるかどうか、もの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになるかどうかは、レポート (40%)、プレゼンテーション (40%)、取組姿勢 (20%) で評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: シラバスを参考に図書やインターネットなどで情報収集 (2h) 事後学修: 授業内容を図書やインターネットなどで復習 (2h)		
キーワード/Keywords	生命、健康、医療、医薬品、歴史		

教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究 http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合もあります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングチップス」を活用ください。 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/8	自己紹介、LACSの使い方、Zoomの使い方、長崎大学ラーニングチップスの使い方の解説（対面・薬学部本館第1講義室） https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
第2回 4/15	図書館活用ガイダンス（対面・中央図書館）
第3回 4/22	小島養生所資料館・分析窮理所のペア学習（予習）、見学ルート調べておく（対面・薬学部本館第1講義室）
第4回	小島養生所資料館・分析窮理所見学（グループの写真を撮る）（対面・フィールドワーク）
第5回 5/20	プレゼン資料作り&プレゼンルブリック学習（小島養生所資料館・分析究理所）（対面・薬学部本館第1講義室）
第6回 5/27	レポート書き&レポートルブリック学習（小島養生所資料館・分析究理所）（対面・薬学部本館第1講義室）
第7回 6/3	研究と勉強の違いや薬学における基礎研究の重要性について調べ学習（対面・薬学部本館第1講義室）
第8回 6/10	下村先生のプレゼンを視聴（対面・薬学部本館第1講義室） （Youtube） https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第9回 6/17	下村脩名誉博士顕彰記念館・お薬の歴史資料館・薬用植物園見学（対面・フィールドワーク・薬学部本館第1講義室）
第10回 6/24	下村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り（対面・薬学部本館第1講義室）
第11回 7/1	小グループでの発表会（対面・薬学部本館第1講義室）
第12回 7/8	中グループ：発表会（対面・薬学部本館第1講義室）
第13回 7/16	中グループ：メンターの研究（薬師寺）を理解する（対面・薬学部本館第1講義室）
第14回 7/22	中グループ：メンターの研究（麓）を理解する（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第15回 7/29	総合演習（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003072	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	麓 伸太郎 / Fumoto Shintaro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	麓 伸太郎 / Fumoto Shintaro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	麓 伸太郎 / Fumoto Shintaro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sfumoto@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	医歯薬学総合教育研究棟(坂本キャンパス)7階薬剤学教員室		
担当教員TEL/Tel	095-819-8568		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月~金: 14~17時 あらかじめアポイントメントを取ること (Eメール(sfumoto@nagasaki-u.ac.jp)でも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-5		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになるかどうか、科学的な思考や立案が出来るようになるか、学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになるかどうか、創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになるかどうか、もの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになるかどうかは、レポート(40%)、プレゼンテーション(40%)、取組姿勢(20%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: シラバスを参考に図書やインターネットなどで情報収集(2h) 事後学修: 授業内容を図書やインターネットなどで復習(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア, 医薬品, 歴史		

教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究 http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html
受講要件（履修条件）/Prerequisites	なし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合もあります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングチップス」を活用下さい。 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 / 4/8 16:50	自己紹介、LACSの使い方、Zoomの使い方、長崎大学ラーニングチップスの使い方の解説（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室） https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
第2回 / （未定）	図書館活用ガイダンス（対面・中央図書館）
第3回 / 4/22 16:50	小島養生所資料館・分析窮理所のペア学習（予習）、見学ルート調べておく（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第4回 / 未定（木曜日？）	小島養生所資料館・分析窮理所見学（グループの写真を撮る）（対面・フィールドワーク）
第5回 / 5/20 16:50	プレゼン資料作り&プレゼンルブリック学習（小島養生所資料館・分析究理所）（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第6回 / 5/27 16:50	レポート書き&レポートルブリック学習（小島養生所資料館・分析究理所）（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第7回 / 6/3 16:50	研究と勉強の違いや薬学における基礎研究の重要性について調べ学習（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第8回 / 6/10 16:50	下村先生のプレゼンを視聴（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室） （Youtube） https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第9回 / 6/17 16:10	下村脩名誉博士顕彰記念館・お薬の歴史資料館・薬用植物園見学（対面・フィールドワーク・文教薬学部玄関に集合）
第10回 / 6/24 16:50	下村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第11回 / 7/1 16:50	小グループでの発表会（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第12回 / 7/8 16:10	中グループ：発表会（対面・文教薬学部第一講義室）
第13回 / 7/16 16:10	中グループ：メンターの研究（薬師寺）を理解する（対面・文教薬学部第一講義室）
第14回 / 7/22 16:50	中グループ：メンターの研究（麓）を理解する（対面・坂本医歯薬学総合教育研究棟1B講義室）
第15回 / 7/29 16:50	総合演習（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003073	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	武田 弘資 / TAKEDA Kosuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	武田 弘資 / TAKEDA Kosuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	武田 弘資 / TAKEDA Kosuke		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	takeda-k@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	薬学部本館4F 細胞制御学教授室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2417		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月~金 9:00-17:00 (メールで要予約: takeda-k@nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-5		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになるかどうか、科学的な思考や立案が出来るようになるか、学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになるかどうか、創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになるかどうか、もの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになるかどうかは、レポート(40%)、プレゼンテーション(40%)、取組姿勢(20%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学習: シラバスを参考に図書やインターネットなどで情報収集(2h) 事後学修: 授業内容を図書やインターネットなどで復習(2h)		
キーワード / Keywords	生命、健康、医療、医薬品、歴史		

教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究 https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html
受講要件（履修条件）/Prerequisites	なし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングチップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4月9日)	自己紹介、LACSの使い方、Zoomの使い方、長崎大学ラーニングチップスの使い方の解説 (対面)
第2回 (4月16日)	小島養生所資料館・分析窮理所についての学習 (対面)
第3回 (4月23日)	小島養生所資料館・分析窮理所の見学 (対面)
第4回 (5/7)	図書館活用ガイダンス (対面)
第5回 (5/14)	休講 (第4回の振替)
第6回 (5/21)	プレゼン資料作り & プレゼンルーブリック学習 (小島養生所資料館・分析窮理所) (対面)
第7回 (5/28)	レポート書き & レポートルーブリック学習 (小島養生所資料館・分析窮理所) (対面)
第8回 (6/4)	中グループでの発表会 (事前打合せ) (対面)
第9回 (6/11)	研究と勉強の違いや薬学における基本研究の重要性について調べ学習 (対面)
第10回 (6/18)	下村先生のプレゼンを視聴 (対面) (Youtube) https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第11回 (6/25)	下村脩名誉博士顕彰記念館見学 (対面)
第12回 (7/2)	下村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り (対面)
第13回 (7/9)	小グループでの発表会 (対面)
第14回 (7/23)	中グループ：メンターの研究を理解する (対面)
第15回 (7/30)	中グループ：メンターの研究を理解する (対面)

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003074	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山田 耕史 / Yamada Koji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山田 耕史 / Yamada Koji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山田 耕史 / Yamada Koji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kyamada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	創薬資源分子分野(薬用植物園1F研究室)		
担当教員TEL / Tel	095-819-2462		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月~金 10時~17時 (あらかじめメール等でアポイントメントを取ること(kyamada@nagasaki-u.ac.jp))		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-5 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers 		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになるかどうか、科学的な思考や立案が出来るようになるか、学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになるかどうか、創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになるかどうか、もの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになるかどうかは、レポート(40%)、プレゼンテーション(40%)、取組姿勢(20%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学習: シラバスを参考に図書やインターネットなどで情報収集(2h) 事後学修: 授業内容を図書やインターネットなどで復習(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア, 医薬品, 長崎と長崎大学薬学部の歴史		

教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究 http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html
受講要件（履修条件）/Prerequisites	なし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングチップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面：授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明します
第2回	対面：図書館
第3回	対面：小島養生所資料館・分析窮理所のペア学習（予習）、見学ルートを調べておく
第4回	対面：小島養生所資料館・分析窮理所見学（グループの写真を撮る）
第5回	4 回目の振替休
第6回	対面：プレゼン資料作り&プレゼンルブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）
第7回	対面：レポート書き&レポートルブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）
第8回	対面：中グループでの発表会（事前打合せ）
第9回	対面：研究と勉強の違いや薬学における基本研究の重要性について調べ学習
第10回	対面：下村先生のプレゼンを視聴（Youtube） https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第11回	対面：下村脩名誉博士顕彰記念館見学
第12回	下対面：村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り
第13回	対面：小グループでの発表会
第14回	対面：中グループ：メンターの研究を理解する（分野別講演会の代わり）*交代で1研究室
第15回	対面：中グループ：メンターの研究を理解する（分野別講演会の代わり）*交代で1研究室

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003075	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	石原 淳 / Ishihara Jun		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	石原 淳 / Ishihara Jun		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	石原 淳 / Ishihara Jun		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jishi nagasaki-u.ac.jp を@に置き換えてください。		
担当教員研究室/Office	薬品製造化学研究室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2426		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月～金 13:00～17:00 (事前にメールで予約をすること)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-5		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	レポート (40%)、プレゼンテーション (40%)、取組姿勢 (20%)		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: シラバスを参考にインターネットなどで情報収集 (2h) 事後学修: 授業内容をインターネットなどで復習 (2h)		
キーワード/Keywords	生命、健康、医療、医薬品、歴史		
教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス (第5版) http://nap.innov.nagasaki-u.ac.jp/Tips/ltips2021/html5.html#page=1 長崎薬学史の研究 http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html http://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites	なし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究を事前・事後学修に活用してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介、LACSの使い方、Zoomの使い方、長崎大学ラーニングチップスの使い方の解説（対面） https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
第2回	図書館活用ガイドンス（対面）
第3回	小島養生所資料館・分析窮理所のペア学習（予習）、見学ルートを調べておく（対面）
第4回	小島養生所資料館・分析窮理所見学（グループの写真を撮る）（対面）
第5回	プレゼン資料作り & プレゼンルーブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）（対面）
第6回	レポート書き & レポートルーブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）（対面）
第7回	中グループでの発表会（事前打合せ）（対面）
第8回	研究と勉強の違いや薬学における基本研究の重要性について調べ学習（対面）
第9回	下村先生のプレゼンを視聴（対面） （Youtube） https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第10回	下村脩名誉博士顕彰記念館見学（対面）
第11回	下村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り（対面）
第12回	小グループでの発表会（対面）
第13回	中グループ：メンターの研究を理解する（対面）
第14回	中グループ：メンターの研究を理解する（対面）
第15回	第15回 総合演習（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003076	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	栗山 正巳 / Kuriyama Masami		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	栗山 正巳 / Kuriyama Masami		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	栗山 正巳 / Kuriyama Masami		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	mkuriyam@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	薬学部本館3階・医薬品合成化学研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2430		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月~金: 15時~18時*あらかじめアポイントメントを取ること		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	薬学科・薬科学科混成グループによる連携学習を行う。長崎における薬学の歴史や医薬品に関するテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習が出来るようになる。DP-1 2) 科学的な思考や立案が出来るようになる。DP-3 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになる。DP-2 4) 創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになる。DP-5 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになる。DP-5		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 主体性 / Autonomy 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	知的活動への動機づけを高め、大学生として自主的な学習ができるようになるかどうか、科学的な思考や立案ができるようになるか、学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力を身につけ、情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどが作成できるようになるかどうか、創薬・育薬に携わる者として必要なコミュニケーションができるようになるかどうか、もの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できるようになるかどうかは、レポート(40%)、プレゼンテーション(40%)、取組姿勢(20%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学修: シラバスを参考に図書やインターネットなどで情報収集(2h) 事後学修: 授業内容を図書やインターネットなどで復習(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		

教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングチップス https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/ 長崎薬学史の研究 https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/history/research/index.html
受講要件（履修条件）/Prerequisites	なし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明します。変更等の連絡はLACSにより連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングチップス」を活用して下さい。 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第01回 04/09 5校時	自己紹介、LACSの使い方、Zoomの使い方、長崎大学ラーニングチップスの使い方の解説 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
第02回 04/16 5校時	図書館利用ガイダンス
第03回 04/23 5校時	小島養生所資料館・分析窮理所のペア学習（予習）、見学ルートを調べておく
第04回 05/07 5校時	小島養生所資料館・分析窮理所の見学（グループ写真を撮る） （注意：180分程度を要する予定です）
第05回 05/14 5校時	4回目の振替休
第06回 05/21 5校時	プレゼン資料作り & プレゼンルブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）
第07回 05/28 5校時	レポート書き & レポートルブリック学習（小島養生所資料館・分析窮理所）
第08回 06/04 5校時	中グループでの発表会（事前打合せ）
第09回 06/11 5校時	研究と勉強の違いや薬学における基礎研究の重要性について調べ学習
第10回 06/18 5校時	下村先生のプレゼンを視聴 https://www.youtube.com/watch?v=QzCmULUgMpY
第11回 06/25 5校時	下村脩名誉博士顕彰記念館見学
第12回 07/02 5校時	下村先生の業績や基礎研究の重要性に関する調べ学習・プレゼン作り
第13回 07/09 5校時	小グループでの発表会
第14回 07/23 5校時	中グループ：メンターの研究を理解する（交代で実施）
第15回 07/30 5校時	中グループ：メンターの研究を理解する（交代で実施）